

人を知り、人を創る

学部案内 2021

島根大学 法文学部

SHIMANE UNIVERSITY
FACULTY OF LAW AND LITERATURE

この冊子は大学案内で紹介できなかった法文学部の特色、法経学科・社会文化学科・言語文化学科の教育の特色、取得可能な資格について説明したものです。また、皆さんが大学での勉強や将来をイメージする時の手助けとなる資料も掲載しています。

法文学部の特色

島根大学法文学部は、法経・社会文化・言語文化の3学科からなり、人文・社会科学の諸分野を網羅する山陰地方唯一の文科系総合学部です。本学部に所属する教員スタッフは、日本と世界の多様な地域と時代にまたがって、人間の営みとしての思想・文化・社会のあり方や課題を、それぞれの専門の立場から日々研究しています。また、研究・教育の両面にわたって国際的な交流にも積極的に取り組んでいます。

本学部が所在する山陰地方は、古代出雲に連なる豊かな歴史と伝統を受け継ぐ地域ですが、その一方では、広大な中山間地域を抱え、過疎化と高齢化に伴うさまざまな問題にも直面しています。本学部は、そのような地域社会の文化や課題に学問的に向き合う研究センターとしての役割も担っています。

本学部では、56名の専任教員が、それぞれの研究活動を基盤にして、個別指導によるきめ細やかな教育活動を展開しています。その目指すところは、一人一人の学生が、創造的で実践的な能力を備えて、現代社会のさまざまな場面で活躍できる人間として成長していくことに向けられています。のために、各専門分野の系統的な学習を深めていくとともに、幅広い教養を身につけることのできる多彩なカリキュラムが用意されています。

[キャリアゲート制本格始動!]

法文学部では2017年4月以降の入学生を対象に、4年間にわたり学生のキャリア形成を支援する学部独自のシステムである「キャリアゲート制」をスタートさせました。

■1・2年「プレゲート期間」

自身の進路や人生について考える時期です。2年前期に必修科目である「キャリアプランニング」を受講して「キャリアプラン・ライフプラン」を作成します。また、「プレゲート講座」を2つ以上受講して将来に向けた基礎知識を身につけます。

■3・4年「ゲート期間」

3年生からは「企業」「公務員」「教員」「司法」「専門職」のいずれかのゲートに所属します。各ゲートにはそれぞれの特性に合わせた「ゲート講座」が用意されており、これを5講座以上受講して自分が希望する進路につくための知識と力を身につけていきます。

*現在「キャリアプランニング」開講中！詳しくは学部HPをご覧ください。
<https://www.hobun.shimane-u.ac.jp/career-gate/>



法文学部で取得可能な資格

■教育職員免許

学 科	中学校教諭一種免許状	高等學校教諭一種免許状
法経学科	社会	公民
社会文化学科	社会	地理歴史、公民
言語文化学科	国語、英語	国語、英語

■学芸員(法経学科、社会文化学科、言語文化学科)

博物館等において資料の収集、保管、展示及び調査研究に関する専門的な職務に従事します。資格取得には、博物館法に定められた科目的単位を修得し、大学を卒業することが必要となります。

※これらの国家資格以外に、社会文化学科では、学会等によって定められた科目的単位を修得することで、社会調査士、地域調査士の資格も取得できます。

国内外の留学制度

■琉球大学への国内留学

私たち島根大学法文学部は、教育の一層の充実を図るため、琉球大学国際地域創造学部・人文社会学部との間で国内留学制度を設けています。本学部の学生は琉球大学に半年または一年間「留学」して学ぶことができます。

三つの学部は専門分野の内容がよく似ているので、琉球大学でも同じ専門分野の授業を受けることができます。向こうで修得した単位(合格した授業)は本学部の修得単位になるので、留学後に島根大学で学び直す必要はありません。また、留学先でも指導教員がつくので、授業の取り方などを相談することができます。

同じような授業名でも、担当する教員が違えば、学ぶ内容や考えることが大きく違ってきます。この「違い」を経験することで、知識が広がり深まる期待しています。専門の知識を深めるだけでなく、琉球文化にもふれたいと思っています。新しい体験、新しい友人は今後の人生で大きな財産となることでしょう。

- ・琉球大学では「特別聴講生」となり、学内施設が利用できます。
- ・琉球大学の学生寮を紹介します。
- ・琉球大学での授業料はかかりません。

■海外への留学制度

島根大学では、海外の協定校のうち、「学生交流に関する協定書覚書」を締結している協定校から交換留学生を受け入れると同時に、島根大学の学生を交換留学生として派遣することで学生の相互交流を推進しています。

また、交換留学制度以外にも授業の一環として、春や夏の長期休暇の時期に米国、カナダ、韓国、中国などでの海外研修を実施しています。この研修は、ホームステイ、文化講座の受講、現地学生との交流会等盛りだくさんの内容になっています。この研修に参加して、自身の成長を体感した学生が、改めて交換留学に申込むケースもあります。

- ・協定校への留学・研修では授業料はかかりません。
- ・大学独自の支援制度により、奨学金を受けることができます。
- ・主な留学先：アメリカ(アーリンガード大学、フロリダ大学)、フランス(リヨン第3大学)、ドイツ(トリア大学)、イギリス(エクセター大学)など



■学科紹介のデータの見方

次のページからはじまる、3学科の記載内容に関する説明です。

時間割

大学では受講する授業を自分で決めます。ですから、時間割は一人一人違っています。ここでは2年生前期に在籍するある学生の時間割を紹介しています。

授業一覧

2020年度入学生向けに開講されている専門科目(抜粋)です。スペースの関係で一部の授業は省略しています。また、憲法I・憲法IIと分けて行われている授業名を1つにまとめています。

学生による授業紹介

法文学部各学科の学生が、実際に受講している授業の内容やポイントを紹介します。

:専門教育科目

:全学共通教育科目

:教職科目

:学芸員資格科目

卒業研究・卒業論文一覧

2018・2019年度に提出された卒業研究・卒業論文から抜粋しました。4年間学修した成果として皆さんも将来取り組むものです。

進路

2018年度～2019年度の主な就職・進学先を示しました。

法経学科

新しい時代、新しい法学・経済学

Department of Law and Economics



法経学科ホームページ
<https://www.hobun.shimane-u.ac.jp/houkei/>



法経学科の教育の特色

- 1 法と経** 本学科では、すべての学生が、法学と経済学の双方を学びます。複雑な社会を総合的に理解するには、どちらも欠かせないからです。
- 2 主体的な学習** 学生は、各自の関心や志望進路に沿った形で自ら学習プランをたて、主体的に学んでいきます。
- 3 積み上げ方式(コース制)** 1・2年次は法学と経済学の基礎(法学・経済学の基本的な知識や考え方を学ぶ科目群)を学び、3年次以降は「法学コース」「経済学コース」「司法特別コース」に分かれ、応用(様々な社会問題にアプローチする科目群)を学びます。
- 4 少人数教育** 教員1人あたりの学生数(1学年の学生数は約80名、教員は約20名)が少なく、きめ細やかな指導を行っています。在学生・卒業生からも、学生と教員との距離が近い、と好評を得ているところです。
- 5 全年次の演習** 大学の授業には、主として教員が学生に教授する「講義」の他に、調査や討論等を通じて主に学生同士で学び合う「演習」があります。この「演習」を毎年必修としていることも本学科の大きな特徴です。

時間割

ここでは、ある2年生の時間割を紹介します。

	月	火	水	木	金
1・2限 8:30~10:10		行政学		植物の世界	行政法I
3・4限 10:25~12:05	基礎演習	刑事法II		英語IIIB	基礎社会学I
5・6限 13:00~14:40		演習は授業の準備が大切です。		ミクロ経済学	
7・8限 14:55~16:35	中等社会科教育法概説	経済政策論I	キャリアプランニング	金融論I	環境問題通論A
9・10限 16:50~18:30		民法III			

授業科目

2020年度入学生向けに開講されている授業科目を抜粋したものです。

学科共通科目	法学入門	入門演習
	政治・行政学入門	基礎演習
	経済学入門	専門演習

法学分野

基礎的科目	法哲学	経済学概論
	憲法	ミクロ経済学
	民法	マクロ経済学
	刑法	財政学
	行政法	金融論
	政治学	経済政策論
応用的科目	法制史	国際経済論
	企業法	経済システム論
	民事手続法	情報経済論
	刑事手続法	情報産業論
	労働法	地域経済論
	社会保障法	環境経済論
	国際法	経済統計処理論
	税財政法	福祉経済論
	地方自治法	福祉経済各論
	国際政治	地方財政論
	行政学	国際経済各論
	公共経営論	地域経済各論
	NPO論	経済史
		経済政策各論

経済学分野

基礎的科目	法哲学	経済学概論
	憲法	ミクロ経済学
	民法	マクロ経済学
	刑法	財政学
	行政法	金融論
	政治学	経済政策論
	法制史	国際経済論
	企業法	経済システム論
	民事手続法	情報経済論
	刑事手続法	情報産業論
	労働法	地域経済論
	社会保障法	環境経済論
	国際法	経済統計処理論
	税財政法	福祉経済論
応用的科目	地方自治法	福祉経済各論
	国際政治	地方財政論
	行政学	国際経済各論
	公共経営論	地域経済各論
	NPO論	経済史
		経済政策各論
		証券論

「演習」は教員と学生が少人数単位で実施するもので、ゼミナールとも呼ばれます。発表や討論を中心として、時には大学の外で実習・調査を行います。

学生による授業紹介

法経学科の先輩が、実際に受講している授業を紹介します。

「民法」を紹介します!



民法とは私達市民の間の権利義務関係を規定する法律であり、売買契約や、賃貸借契約、結婚、相続といったように日常生活に関わる様々な事柄が規定されています。したがって、多くの皆さんがあなたが最も直接的にかかわることになる法律です。そんな科目である民法を実際の事件にも触れながら深く学んでいきます。

子川 琢視(法学コース4年)

「地域経済論I」を紹介します!



皆さんは「地域経済」と聞いて何を思い浮かべますか？山陰地方や島根県の経済、商店街や農村などの居住地域の身近な経済を連想する人もいるかもしれません。この授業では、多様な地域経済の構造を地域経済の基礎理論を基にして学んでいきます。

木村 彩乃(経済学コース4年)

「行政学」を紹介します!



行政学では行政の制度や政策過程など、行政組織について学びます。この授業を通して、「より良い社会」の実現には、あらゆることを行政任せにするのではなく、私たち一人ひとりが自分の意見を持ち、関わっていくことが重要だと学ぶことができます。

畔田 南都美(法学コース4年)

「経済政策論I」を紹介します!



戦後から現在までの日本経済の歩みを経済政策の観点から振り返り、それぞれの時代背景の中で日本が直面した課題と政府の果たした役割や功罪について考える講義です。時に脱線することもありますが、経済を学ぶ上で欠かせない知識をしっかりと修得できます。

田中 彩絵(経済学コース4年)

■ 卒業研究・卒業論文

法学分野

- ◆2017年民法改正における現行法壳主瑕疵担保責任の扱い
- ◆不法行為の素因斟酌について
- ◆詐害行為取消権の性質と効果についての一考察
- ◆間接正犯における意思抑圧の程度と判断基準について
- ◆薬物事犯における故意の内容について
- ◆ありおり運転の刑法的評価
- ◆裁判員裁判における量刑
- ◆取調べの可視化における現状と課題について
- ◆伝聞法則の意義と伝聞例外における問題
- ◆銀行取締役の融資判断における善管注意義務に関する一考察
- ◆第三者割当による新株予約権発行の差止めに関する一考察
- ◆所得税法における必要経費の研究—所得税法37条の要件の問題を中心に—
- ◆租税法上の無形資産の評価をめぐる問題
- ◆スポーツツーリズムによって自治体が成功するには
- ◆熟議は参加者をどのように変えたのか？
- 『自分ごと化会議in 松江～原発を自分ごと化する～』を題材に—

経済分野

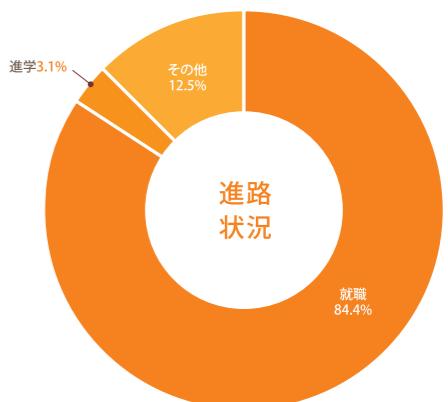
- ◆シェアリングエコノミーによる雇用創出の可能性
- ◆Fintech企業の台頭による銀行の動向
- ◆キャッシュレス化すべきか
- ◆留学経験からみるインド経済と文化
- ◆コンビニの海外展開の現状と課題
- ◆日本酒の海外輸出について
- ◆SDGs(持続可能な開発目標)への取り組みに向けて欠かせないもの～自治体企業を事例として～
- ◆6次産業化における地域活性化の可能性
- ◆まちの縮小化～富山市はなぜ成功したのか
- ◆規制緩和と高速バス事業の安全性問題
- ◆田園回帰1%戦略の批判的検討～益田市における予測人口と田園回帰に関する意識調査の視点から～
- ◆ニュータウンの問題と今後の展望
- ◆コンテンツと地方創生～アニメーションの持続性の観点から～
- ◆障がい者スポーツの現状と課題
- ◆企業主導型保育事業の実態～新たな保育サービスの在り方～

■ 進路・進学者

主な就職先(2018年度—2019年度卒業生)

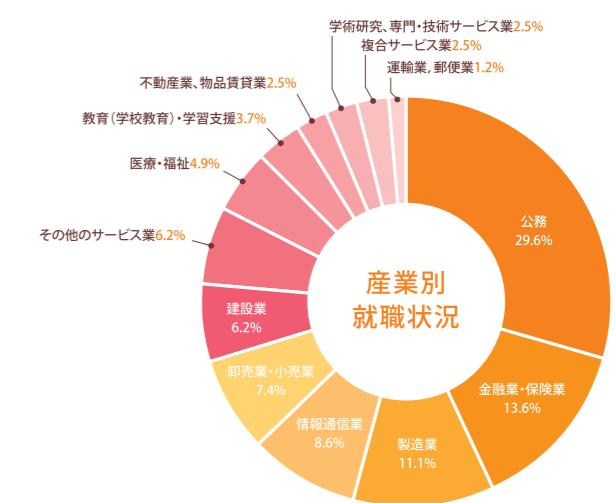
第一生命保険、岩井コスモ証券、山口フィナンシャル・グループ、野村證券、コーポこうべ、トヨタエネルギー、東海牛乳、丸一海運、JR西日本、阪急交通社、大分地方法務局、中国管区警察局、防衛省、警視庁、京都府庁、徳島県庁、山口県庁、鳥取県警察、広島市役所、倉敷市役所、大山町役場、山陰合同銀行、島根大学、山陰中央新報社、島根銀行、松江赤十字病院、一畑バス、島根県警察、松江市役所、YKK AP、かんぽ生命保険、ゆうちょ銀行、オカムラ、カチタス、カワニシ、シマヤ、ハローワーク、東芝、JA広島中央、三井住友海上火災保険、社会保険診療報酬支払基金、大東建託、日立造船、米子信用金庫、神戸税関、国税庁、愛知労働局、岐阜県庁、和歌山県庁、鳥取県庁、岡山県庁、山口県庁、目黒区役所、浜松市役所、倉敷市役所、広島市役所、島根県中小企業家同友会、島根電工、ミック、JA共済連島根、商工組合中央金庫、東京海上日動火災保険、山陰ケーブルビジョン、島根県庁、益田市役所

進路データ(2020年3月卒業生)



主な進学先(2018年度—2019年度卒業生)

島根大学大学院、九州大学法科大学院、首都大学東京法科大学院、大阪市立大学法科大学院、関西学院大学法科大学院、神戸大学大学院、岡山大学法科大学院、慶應義塾大学大学院



社会文化学科

人と社会の調和と発展

Department of Socio-Cultural Studies



社会文化学科ホームページ
<https://www.hobun.shimane-u.ac.jp/shakabunka/>



社会文化学科の教育の特色

社会文化学科は、①現代社会コース、②歴史と考古コースからなり、人間と社会に関する問題について総合的に探究・判断できる能力を養うことを目指しています。本学科では、入学後の学生の志望に基づいて1年の後期よりいずれかのコースに所属します。

1 現代社会コース

社会学、地理学、文化人類学へと分かれ専門性を高めます。

2 歴史と考古コース

日本史、東洋史、西洋史、現代史、考古学へと分かれ専門性を高めます。

学習において基礎となるのは、多様な事象を、理論的・実証的に分析する力です。

本学科では、その力を身に付けるため、ゼミや演習形式による少人数教育に重きをおき、講読、実習等による体験型の授業を多数展開しています。カリキュラム構成は、基礎から応用へと体系的に科目を履修できるような仕組みになっており、学生の多様な進路を想定して、きめ細かな学習指導を行っています。

■ 時間割

考古学研究室に在籍する、ある2年生の時間割を紹介します。

	月	火	水	木	金
1・2限 8:30~10:10	考古学特論D	日本史概説A	考古学からみた韓半島の先史・古代文化	植物の世界	
3・4限 10:25~12:05	自然と語ろう		ビジネススキル入門	英語II B	考古学実習I
5・6限 13:00~14:40		発表だけでなく、質疑応答の準備もしっかりと。	博物館資料論		斐伊川百科
7・8限 14:55~16:35			キャリアプランニング	宗教学にも関心があります。	比較宗教学
9・10限 16:50~18:30		考古学演習I			博物館概論A

■ 授業科目

2020年度入学生向けに開講されている授業科目を抜粋したものです。

学科共通科目	特別研究	社会学概論	歴史学概論
	社会文化入門セミナー	地理学入門	考古学概論
	地域資料総合演習	文化人類学入門	アーカイブズ学概論

現代社会コース

コース指定科目	社会学史	歴史と考古入門セミナー
	社会学講読	日本史概説
	社会調査	東洋史概説
	社会学方法論	西洋史概説
	社会学研究	現代史概説
	社会学実習	日本史特論
	自然地理学	東洋史特論
	経済地理学	西洋史特論
	歴史地理学	現代史特論
	地誌学	歴史学史料演習
	地理情報システム	歴史学専修演習
	地図学	日本史演習
	地理学実習	東洋史演習
	文化人類学概論	西洋史演習
	文化人類学基礎講読	現代史演習
	文化人類学調査法	考古学特論
	文化人類学実習	考古学実習
	文化人類学研究	考古学技術実習
	民族誌	考古学演習
		古文書学実習

歴史と考古コース



学生による授業紹介

社会文化学科の先輩が、実際に受講している授業を紹介します。

「考古学技術実習I」を紹介します!



考古学技術実習 I は、みなさんが考古学と聞いてまず思い浮かべるであろう「発掘」をする授業です。石見銀山へ行き、2週間の合宿をしながら発掘します。道具の使い方や作業の進め方、土の色の違いなどを実際に体験できるいい機会になります。

高橋 倭朔(歴史と考古コース3年)

「経済地理学」を紹介します!



経済地理学は、生産地と消費地の距離や、輸送費・労働費・取引費用を基に、ある活動がなぜそこに立地するのか、またどこに立地すれば最高の利潤が得られるかを明らかにします。授業では先生の経験もたくさん聞けるので、経済地理学の考え方を身近に感じられますよ。

新見 祐樹(現代社会コース3年)

「歴史学史料演習G」を紹介します!



この授業では鳥取県にある矢田貝家住宅から出てきた史料の企画展示を行っています。学生が各々取り組みたいテーマにまつわる史料を調査し、現地で解説することで、学芸員感覚を味わえます。地元の方々と楽しく歴史を学べるフィールドに足を運んでみませんか？

宮廻 裕樹(歴史と考古コース4年)

「社会学実習」を紹介します!



社会学実習では、県内の地域住民の方にインタビュー調査を行い、調査結果をまとめた文集を作成します。2019年度は島根県立隠岐高等学校の3年生を対象に調査を行い、地域ならではの考え方や悩みを知ることができました。授業とは違う、新鮮な学びの時間になります。

小川 範奈(現代社会コース3年)

■ 卒業研究・卒業論文

現代社会コース

- ◆斐川地域の屋敷墓と屋敷神の関わりについて
- ◆広島東洋カープに見る宗教性
- ◆メディア表象における「ジェンダーレス男子」
- ◆島根県の中小企業における男性の子育て参加と育児休業に関する考察
- ◆地域社会の災害復興と外からの民俗文化
- ◆大雪と雪害の特徴
- ◆出雲市斐川町の新川磨川地における土地利用変化とその特徴
- ◆島根県松江市八束町におけるボタン生産縮小による産地の変化
- ◆出雲大社神門通りにおける業種変遷
- ◆離島の高校生の地域移動
- ◆「家庭の味」から見える現代の家族
- ◆若者のレトロブーム

歴史と考古コース

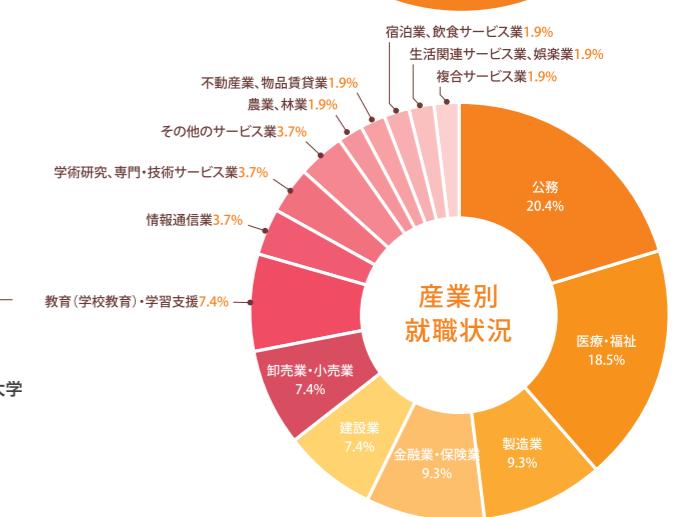
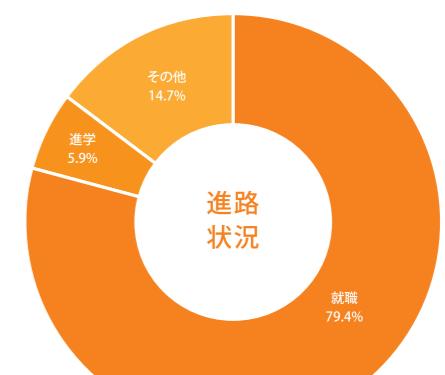
- ◆日本古代における老者の実態
- ◆鎌倉幕府における親王将軍の歴史的意義
—惟康親王をめぐる朝廷・幕府の動向—
- ◆近世後期における石州浜田藩の社倉と災害
- ◆古代中国における自殺要因の変遷
- ◆貞操問題から見た韓国の近代—雑誌『新女性』の談論を中心に—
- ◆中世フランスにおけるヴァルド派の追放と受容
—聖フランチェスコとの比較から—
- ◆18世紀ウィーンにおける『スペクタクル』の意義—謝肉祭を例に—
- ◆戦時教育紙芝居からみる学校教員の紙芝居活動とその展開
- ◆明治期における仏教革新勢力とナショナリズムの繋がり
- ◆広島の小・中学校における平和教育論の歴史的展開
- ◆三井II遺跡窯跡出土須恵器の系譜
- ◆出土軒瓦から見た山陽道野磨駅家跡の研究
- ◆紀元前2世紀から紀元後3世紀前半の日韓における水晶製玉類について

■ 進路・進学先

主な就職先(2018年度—2019年度卒業生)

第一生命保険、東京海上日動火災保険、阪急阪神ビジネスパラベル、吳信用金庫、倉敷市社会福祉協議会、鳥取こども学園、宝塚さざんか福祉会、鳥取赤十字病院、日本たばこ産業、広島県公立学校、松徳学院、国税庁、京都府庁、山陰合同銀行、島根大学、出雲村田製作所、島根県庁、島根県警察、新日本海新聞社、寿製菓、カチタス、上新電機、大山乳業、日本赤十字社、明治安田生命保険、京都府公立学校、和歌山県庁、鳥取県庁、兵庫県警察、広島市役所、JAしまね、島根県社会福祉協議会、しまね農業振興公社、島根県公立学校、松江地方法務局、松江市役所、益田市役所、安来市役所

進路データ(2020年3月卒業生)



主な進学先(2018年度—2019年度卒業生)

名古屋大学大学院、奈良教育大学大学院、岡山大学大学院、広島大学大学院、島根大学大学院、九州大学大学院

言語文化学科

言葉は世界の扉をひらく

Department of Language and Culture



言語文化学科ホームページ
<https://www.hobun.shimane-u.ac.jp/gengobunka/>



言語文化学科の教育の特色

言語文化学科では、2年から学生自身の希望により、以下の6研究室のいずれかを選択し、自分の興味のある事柄を中心に学んでいきます。いずれの研究室も少人数での丁寧な指導を重視しています。

日本言語文化研究室

古代から現代に至るまでの日本語と日本文学について幅広く学びます。

英米言語文化研究室

イギリスとアメリカの言語、文学、文化の研究を通じて幅広い視野、分析力を身につけます。

フランス言語文化研究室

フランス語圏の言語、文学、文化の研究を通じて幅広い視野、分析力を身につけます。

どの研究室においても、学生はまず基礎・基本を学び、そこからさらに主体的に課題を発見し解決する力を身につけることを目指します。本学科では留学の支援も積極的におこなっており、毎年、中国・アメリカ・ドイツ・フランスの交流協定校を中心に多くの学生が留学しています。

中国言語文化研究室

中国の言葉や文学、そして背景にある文化や思想を学びます。

ドイツ言語文化研究室

ドイツ語圏の言語、文学、文化の研究を通じて幅広い視野、分析力を身につけます。

哲学・芸術・文化交流研究室

哲学、芸術、文学、映画、音楽等、人間の様々な文化活動を研究し、文化理解のための技術を習得していきます。

時間割

哲学・芸術・文化交流研究室に在籍する、ある学生の時間割を紹介します。

	月	火	水	木	金
1・2限 8:30~10:10		日米文化比較講義I			
3・4限 10:25~12:05	地域開発と水環境	文化交流論応用演習III	文化交流論応用演習I	文化交流論基礎演習II	経済学入門
5・6限 13:00~14:40	政治行政学入門	芸術学基礎演習I		英語運用演習(音声)	教養としての政治
7・8限 14:55~16:35		他学科の授業も履修します		演習で実力を身につけます	スポーツ実習
9・10限 16:50~18:30	文化交流論基礎演習III				フランス学講義I

授業科目

2020年度入学生向けに開講されている授業科目を抜粋したものです。

学科共通科目	言語文化入門 共通演習 言語文化セミナー 特別研究	日本文学概論 日本語学概論 中国言語文化概論 英米文学概論 英語学概論	ドイツ言語文化概論 フランス言語文化概論 哲学概論 芸術学概論 文化交流論概論

学科専門科目	日本言語文化	中国言語文化	英米言語文化
	日本文学史講義 日本文学講義 日本語史講義 日本語音韻論講義 日本語語彙論講義 日本語文法論講義 日本語方言論講義 日本古典籍基礎演習 日本文学基礎演習 日本語學基礎演習 日本文学応用演習 日本語学応用演習 現代文学入門講義 地域資料総合演習	中国文学史講義 中国文学講義 中国言語文化論講義 中国語学講義 漢文学基礎演習 中国文学基礎演習 中国語学基礎演習 中国文学応用演習 中国語学応用演習	イギリス文学講義 アメリカ文学講義 日米文化比較講義 英語学講義 漢文学基礎演習 中国文学基礎演習 中国語学基礎演習 中国文学応用演習 中国語学応用演習
学科専門科目	ドイツ言語文化	フランス言語文化	哲学・芸術・文化交流
	ドイツ文化論講義 日独文化比較講義 現代ドイツ語基礎演習 ドイツ語運用演習 ドイツ文化応用演習	フランス文化論講義 日仏文化比較講義 フランス語学講義 現代フランス語基礎演習 フランス語運用演習 フランス文化応用演習	哲学講義 倫理学講義 芸術学講義 文化交流論講義 哲学基礎演習 芸術学基礎演習 文化交流論基礎演習 哲学応用演習 芸術学応用演習 文化交流論応用演習



学生による授業紹介

言語文化学科の先輩が、実際に受講している授業を紹介します。

「英語運用演習(会話)Ⅳ」を紹介します!



この授業は、ネイティブスピーカーの先生による英会話の授業です。毎回、私たちにとって親しみやすいテーマ（日本と海外における文化の違い、将来の夢、時事問題等）について、グループごとに話し合います。授業を通してびっくりするほど英語力がつきますよ！

田中 優希乃(英米言語文化研究室3年)

「日本語学演習Ⅳ」を紹介します!



実際に隠岐の島町を訪れ、方言の聞き取り調査を行います。授業の前半は、調査の準備や練習を行い、3日間現地を訪れるグループで調査を進めます。後半の授業では得られた調査情報を分析し、データをまとめています。調査はもちろん、3日間仲間と生活を共にするので、貴重な経験と楽しい思い出ができますよ！

山本 帆乃佳(日本言語文化研究室4年)

「フランス語学講義Ⅰ・Ⅱ」を紹介します!



外国語を学ぶとき、「なぜこういう表現なのか」と思ったことはありませんか？このような疑問について考えていくのがフランス語学講義です。フランス語を日本語や英語と比べながら、フランス語の視点の違いやその特徴について学ぶことができます。

加藤 幹子(フランス言語文化研究室3年)

「芸術学講義Ⅱ」を紹介します!



キリスト教はクリスマスだけではありません。しかし宗教と普段あまり関係のないわたしたち日本人は、キリスト教についてほとんど何も知らないというのも事実です。この授業は、宗教画を見ながらキリストについての理解を深めるだけでなく、西洋絵画について基本的な見方も身につけることができる、ちょっとお得な授業です。

加地 優奈(哲学・芸術・文化交流研究室3年)

■ 卒業研究・卒業論文

日本言語文化研究室

- ◆『建礼門院右京大夫集』の手紙
—料紙の記述に注目して—
- ◆『うつほ物語』研究—「あて宮求婚譚」を中心に—
- ◆『妹背山婦女庭訓』考—お三輪の生成に関して—
- ◆太宰治『パンドラの匣』論
- ◆夏目漱石『三四郎』論
- ◆中勘助『銀の匙』論
- ◆芸能用語「さばく」の通時的研究—茶道用語「あしらふ」との比較を中心にして—

- ◆外来語「オン」「オフ」の意味の変遷について
- ◆鳥取方言における動作の行われる場所を表す助詞「カラ」
- ◆島根県益田市方言における「ミテル」

中国言語文化研究室

- ◆三国志演義研究
- ◆王維研究

英米言語文化研究室

- ◆老莊思想から読み直す『ゲド戦記』
- ◆『怒りの葡萄』における土地と女性
- ◆英國紅茶文化の研究
- ◆レオ・レオニの絵本における移民表象
- ◆法助動詞の意味論
- ◆社会階級と言語
(すべて英語で作成します)

ドイツ言語文化研究室

- ◆『モモ』における二つの時間と現実社会の時間概念
- ◆『道徳の系譜学』におけるニーチェの道德観とキリスト教批判
- ◆ドイツ語V2と英語residual V2に関する考察

フランス言語文化研究室

- ◆社会におけるカフェの存在意義
- ◆フランスのブランド力と女性の消費行動
- ◆フランスにおける漫画のオノマトペについて
- ◆ジェンダーまたは宗教的観点から見たペロ一童話『青ひげ』の魅力

哲学・芸術・文化交流研究室

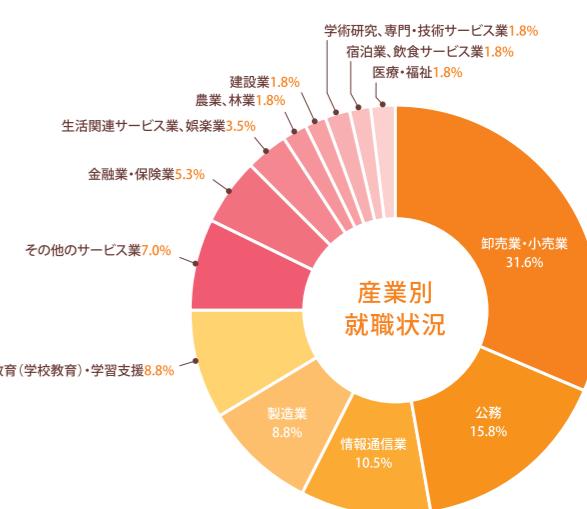
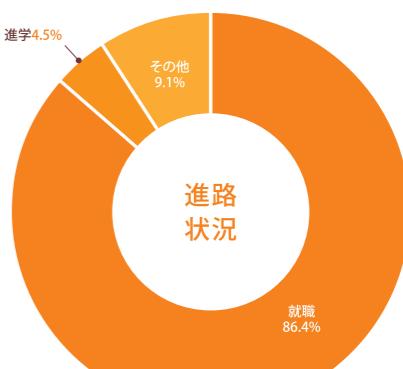
- ◆現代日本における同性愛嫌悪について
- ◆八雲作品の物語的構造
- ◆オタク系文化におけるキャラクターについて
- ◆『シャイニング』の三つの恐怖表現：小説、映画、TVドラマ
- ◆国家と自由—ハイエクの自由論から見る—
- ◆空間のにおいについて
- ◆シンガーの動物解放論について
- ◆テレビドラマ『彼氏をローンで買いました』について
- ◆第二次世界大戦中におけるディズニー映画

■ 進路・進学先

主な就職先(2018年度—2019年度卒業生)

スタッフサービスグループ、東京海上日動火災保険、龍谷大学、ジェイアール西日本ホテル開発、CMC Solutions、イーウェル、モロゾフ、イズミ、エフエム大阪、コスモス薬品、テレビ熊本、徳島銀行、境港商工会議所、日本海ケーブルネットワーク、日本赤十字社、大阪航空局、中国管区警察局、国税庁、鳥取県庁、大分県庁、鳥取県公立学校、広島県公立学校、公正取引委員会、山陰合同銀行、出雲村田製作所、島根トヨタグループ、JR西日本山陰開発、島根富士通、山陰パナソニック、島根大学、山陰中央新報社、島根銀行、皆美グループ、島根県民共済、島根県中小企業団体中央会、日本銀行松江支店、山陰ケーブルビジョン、島根県公立学校、島根県庁、島根県警察、鳥取市役所、米子市役所、松江市役所、安来市役所

進路データ(2020年3月卒業生)



主な進学先(2018年度—2019年度卒業生)

九州大学大学院、島根大学大学院、大阪大学大学院、奈良女子大学大学院



法文学部ホームページ
<https://www.hobun.shimane-u.ac.jp/>

入試情報に関する問い合わせ先

■入試要項等の請求先

島根大学 入試企画課
〒690-8504 島根県松江市西川津町1060
TEL 0852-32-6073 FAX 0852-32-9726
E-mail epd-nnyushi@office.shimane-u.ac.jp

■入試情報の提供

<https://www.shimane-u.ac.jp/nyushi/>

2020年6月

制作・発行
法文学部広報委員会

委員

平郡達哉・飯野公央・小原真子
大庭沙織・福井栄二郎・西田兼

表紙デザイン

陳 章仁(言語文化学科卒業生)